

3月28日はグリーンツーリズムの日と認定されました。

平成25年10月26日

経過

◎ グリーンツーリズムの芽出しは平成4年安心院町において県の宇佐両院振興局と共に発足したのがアグリツーリズム研究会です。時を同じく国の農林水産省でグリーンツーリズムという言葉を生みだし、その研究会を発足させたそうです。

その基本は農家の行う民宿業、いわゆる農家民宿（部屋5部屋・客専用台所必要）が前提でした。

◎ その4年後、消えそうになったアグリツーリズム研究会を平成8年3月28日に安心院町グリーンツーリズム研究会で再発足しました。農家ではなく農村に住む皆が手をつなぎ一歩上る運動と位置付け、農村民泊通称農泊を基本にしました。

しかし部屋5部屋・客専用の台所を作るなど、誰でも出来るものではありません。

法律の壁を破る以外にグリーンツーリズムの未来はなかったのです。

（ヨーロッパではバカンス法の下、グリーンツーリズムが一大産業化していますが、まず農泊の規制緩和が第一と思いました）

◎ 平成14年安心院方式（空いてる部屋で1日1組が原則）の農泊の法的認知の為に住民運動的に立ち上げたのが大分県グリーンツーリズム研究会です。

設立総会予定の4月27日の約一カ月前の3月28日付けで大分県生活環境部より発令された安心院方式の法的認知いわゆるグリーンツーリズム通知が日本におけるグリーンツーリズムの発火点となり全国的に広がって行ったのです。

〔後に県の担当者の話によると安心院の農泊活動に6年間目を瞑っていたがもう限界の中で規制緩和に至り、当時県の担当5部署の気持ちが一つになりこの画期的転換に至ったそうです。〕

以上の事を認められ（社団法人）日本記念日協会より平成25年9月30日付で3月28日がグリーンツーリズムの日と認定されました。

記念イベント

◎ 3月28日NPO法人大分県グリーンツーリズム研究会全域で一泊二食大人4500円、三歳以上3000円で毎年歓迎の御祝をしたいと思ひます

（3月28日に泊る一般客のみでお酒は持ち込みです。）

※平成26年3月28日発祥の地安心院町で記念碑の除幕式を行います。

NPO法人大分県グリーンツーリズム研究会

Tel0978-44-1134